

市会事務局決算の概要

1 決算総括

令和3年度は、新庁舎整備事業に伴い、議会棟を本庁舎及び西庁舎に移転整備し、本会議場に議場システムを新たに導入するなど、議会の審議環境を整えるとともに、新型コロナウイルス感染症対策のための補正予算を審議する特別市会の開催をはじめ、適切な議会運営のサポートを行った。

さらに、働き方改革の推進に向け、常任委員会において一般質問の事前通告制を採用するとともに、9月市会と2月市会において、報告案件に対する質疑や一般質問を行う常任委員会の日程を新たに2日間確保するなど、議会審議の見直しを行った。

また、「見える市会」「伝わる市会」を推進するため、市会ホームページにおいて、本会議等の録画放映に検索機能を実装するなど、更なる広報機能の充実を図った。

今後とも、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局機能を確実に発揮していく。

2 重点取組の実績

取組名	実 績
円滑な議会運営のサポート	・円滑な議会運営に向けた各会派及び執行機関との確実な連絡調整の実施 ・新型コロナウイルス感染症への対応や市民生活を支援する補正予算を審議するため、6月特別市会及び1月特別市会を開催
議会の審議環境の整備	・新型コロナウイルス感染症への対策を講じた議会運営 ・新庁舎整備事業に伴い、議会棟（議場、会議室、議員室、正副議長室及び事務局執務室等）を本庁舎及び西庁舎へ移転
働き方改革の推進に向けた議会審議の見直しと充実	・審議が、原則、職員の勤務時間内に終結するよう、予算・決算特別委員会における1日の質疑時間の見直し ・常任委員会において、一般質問の事前通告制を全ての委員会に採用 ・9月市会と2月市会において、各集中審議期間の後半に開会している常任委員会に加え、前半にも常任委員会の日程を各2日間確保

(単位:千円)

3 市会事務局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	80,900	-	△ 80,900
計	-	80,900	-	△ 80,900

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	712,000	640,234	-	71,766
議 会 費	712,000	640,234	-	71,766

4 市会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	712,000	712,000	640,234	71,766
(1 議会運営)		712,000	712,000	640,234	71,766
地 方 分 権 に 対 応 し た 議 会 機 能 の 充 実	政務活動費	434,160	434,160	425,300	8,860
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	95,637	95,637	49,959	45,678
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など	76,929	76,929	69,294	7,635
	新庁舎整備事業に伴う議会棟移転経費	99,857	99,857	91,768	8,089

(市会事務局－1)